

統合小学校4校の想いを繋ぎます

統合される4校の配置



照里の丘の環境と調和した設計

統合される4校の小学校は、どれも環境の良い田園風景の中に建ち、児童は伸び伸びと学校生活を送っています。統合小学校が計画される「照里の丘」でも、その土地の豊かさを活かした環境整備を図り、冬の豪雪にも、元気よく活動できる「いいやまっ子」を育む、小学校をつくります。

照里の丘へ



照里の丘からの眺め

A. 戸狩小学校 B. 常盤小学校 C. 泉台小学校 D. 東小学校



歴史を継承し “いいやまらしさ” 地域の将来像・次世代へ引き継ぐ



周辺環境との関係性



計画敷地は飯山城北中学校と前面道路を挟む敷地配置でありグラウンド面は1階層分ほど高い関係にあります。小中連携の教育カリキュラムの推進を図り小中9年間の連続性による学びの向上のために高低差のある両敷地の連続性を重要視し最短のルートを確認、小学校校舎のピロティ部地下からの通り抜け通路により昇降口及びグラウンドに明快に連続させます。また共有の利用が考えられる保護者駐車場からの移動のしやすさにも配慮します。

基本設計業者から提案のあった配置計画（イメージ図）

(令和3年6月28日現在)
S=1/1000



※プロポーザル提案時の内容